

実践栄養学研究セミナー（ファーストステップ編）

日時：2025年8月31日（日）10時00分から16時00分

場所：ウインクあいち 1601 会議室

1) はじめに

今回のセミナーには10名（うち1名欠席）の方が参加してくださいました。最初に、日本栄養改善学会東海支部会支部長の後藤千穂先生からご挨拶をいただき、その後、高橋圭先生（名古屋文理大学）より当日の流れについてご説明いただきました。



2) 講義・座談会「分からないことを見える化してみよう」

講師は高橋圭先生が務めました。日々の業務で感じる課題やデータを「見える化」することで、業務の評価や改善点が見つけやすくなることについて分かりやすくお話しいただきました。また、研究発表の組み立て方や、論文（先行研究）の探し方・注意点についても解説がありました。

さらに、研究を進める上で大切な①倫理的配慮、②研究の進め方、③統計処理の活用についてのポイントも紹介されました。後半はグループに分かれて座談会を行い、参加者同士で「日常業務で困っていること」や「調べてみたいこと」などを話し合い、情報を共有しました。



3) パソコン演習「データをまとめてみよう」

続いて、松下英二先生（名古屋学芸大学）による演習が行われました。今回は統計ソフトは使わず、身近な Excel を使ってデータの整理に挑戦しました。「ブロードストリート事件」を題材としたサンプルデ

ータをもとに、変数や尺度、記述統計量の出し方、P 値の意味、検定手法の選び方などを丁寧に学びました。あわせて、統計ソフトの活用についても紹介があり、研究を始めるうえで役立つヒントがたくさん盛り込まれていました。



まとめ

セミナー後のアンケートでは、内容・時間・講師の対応について、すべての参加者から「満足」または「どちらかといえば満足」との評価をいただきました。さらに、9月から予定している初級編（愛知県栄養士会との共催）への参加については、「強く参加を希望する」「どちらかといえば参加したい」と回答した方が7割を超え、今後への期待が感じられる結果となりました。

また、今回の実践栄養学研究セミナーは公益社団法人愛知県栄養士会との共催で実施しました。

（文責 実践栄養学研究セミナー講師一同）